

# 愛知県保険医協会 学生会員ニュース No.72

発行：愛知県保険医協会

住所：〒466-8655名古屋市昭和区妙見町19-2

TEL：052-832-1345 FAX：052-834-3512

ホームページ <https://aichi-hkn.jp/> e-mail [aichi-hkn@doc-net.or.jp](mailto:aichi-hkn@doc-net.or.jp)

## 【学生会員のみなさんへ】

今年は名古屋でも雪の多い冬になりましたね。雪が溶けた庭の植木鉢からヒヤシンスの芽が出ていました。春の訪れが待ち遠しいです。

今回は協会で行った研修医アンケートの報告です。



## 給与、賞与や退職金の有無など研修先で差

協会勤務医の会では、8月に県内55病院に対し「研修医に関するアンケート」を実施、研修医の待遇や新型コロナウイルス感染症への対応を聞きました。35病院から回答があり回答率は64%でした。

給与・賞与について、初期研修医の給与（各種手当を除く）は平均317,836円、後期研修医は405,541円でした。初期研修医は22万～40万円、後期研修医は20万円～55万円と研修先の医療機関によって差があり、その差は後期研修医のほうが大きくなっています。賞与については、賞与がある医療機関は、初期研修医で28医療機関（80%）、後期研修医で31医療機関（89%）でした。退職金については、あると回答したのは初期研修医では12医療機関（34%）、後期研修医で18医療機関（51%）でした。

## 大多数の病院で感染症も対応、研修にもコロナの影響

新型コロナウイルス感染症への対応では、「発熱患者への対応を行っている」が初期研修医で29医療機関（89%）、後期研修医で33医療機関（94%）を占めており、大多数の医療機関で研修医も現場で感染症対応を行っていました。一方で、「濃厚接触者となり自宅療養となる」「協力医療機関が受入延期を申し出る」「発熱外来やワクチン当番などで本来の研修が削られる」など新型コロナウイルス感染症の影響が研修にも出ていることもわかりました。



今回のアンケートは前回（2017年）以来、2回目の実施でした。身分や給与は、引き続き医療機関によってかなりの差があることが明らかになりました。また、新型コロナウイルス感染症対応など、研修医も即戦力として期待されていることがわかりました。協会勤務医の会では、研修医、そして勤務医が働き続けられる待遇改善を今後も求めています。

## \*医師・歯科医師国試に追試を求め厚労大臣に要望\*\*\*\*\*

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、愛知県保険医協会では、厚生労働大臣へ1月26日付で「新型コロナウイルス感染等の受験者を対象に医師・歯科医師国家試験の追加試験の実施を求める要望書」を出しました。感染により「受験の機会を奪い、医師・歯科医師としての就業が1年引延ばしになることは、本人にとっても社会にとっても大きな損失」、「大学入学共通テストでも追試験が認められています」と追加試験実施を求めています。



学生会員ニュースページ

QRコード

でアクセス

してください

※スマートフォン

からアクセス